

はと・ほし・つきぐみだより

9月

時折吹く涼しい風に、秋の訪れを少しずつ感じるようになりました。暑い夏を乗り越え、体力が付き、たくましくなった子どもたち。こまめな水分補給ができるよう水筒や着替えの準備など、引き続き暑さ対策へのご協力をお願いします。これから食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、といろいろな秋を楽しみながら過ごしていきたいと思います。

せいさくの日



はと組、ほし組、つき組に分かれて、制作の日を設けています。この時間は、折り紙の使い方、折り方、ハサミやクレヨン、テープの使い方などをみんなで再確認する日でもあります。先生が一つひとつ伝えますが、ちゃんと話を聞いていないとわからなくなるので、子どもたちも真剣に聞いています。でもできないときは「できん」「どうするん？」と自分の気持ちを伝えて、隣のお友だちが教えてくれたり、代わりに折ってくれたり優しい姿も見せてくれます。

はと組は、最初は3回で折れるチュウリップから始めました。みんなで先生の話に注目して折っていくなんてできるかな、、、と思っていました。回を重ねるごとに少しずつできるようになり、玄関に飾った『はとぐみすいぞくかん』ではたくさんのチンアナゴをみんなで折ることができました。



ほし組は、5回折りから始めて、まずは先生の話聞く、折り方を知る、角と角をきれいに合わせて折ることを目標に楽しんでいます。みんなでおばけや栗を折って、お友だちと教え合っていました。



つき組は、折り紙の折り方を見ながら自分で折ります。折り紙以外にも、はさみで切ったのりで貼ったり、マスキングテープで文字を描いたり、少し高度なことでも楽しそうに作っています。それを見ているはと組、ほし組の子どもたち。お兄ちゃんお姉ちゃんがしていると、すごいな、私もしてみたいな、と憧れのまなざしで見えています。見ながら覚えたり、年下のお友だちに教える関わりが、これから先少しずつ見られてくるといいなと思っています。



お部屋や園庭での子どもたちの様子

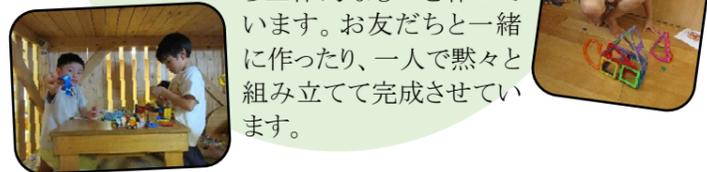
観葉植物が倒れたら、こぼれた土をはいてくれたり、お手紙をケースに入れてくれるお手伝いをしています。



トイレのあと、スリッパがぐちゃぐちゃになっていることに気づき、進んで並べてくれました。ありがとう！



マグフォーマーやラQを使って、見本を見ながら立体的なものを作っています。お友だちと一緒に作ったり、一人で黙々と組み立てて完成させています。



男の子でもドレッサーの前に座り、美容室ごっこをしているときがあります。美容師さんのしていることをちゃんと見ているのでしょね。くしとハサミの使い方がさまになっていました。そして首からぶら下げたバッグに入れていました。



食事当番の代わりに、はと組さんのベッドを並べる当番活動をほし組つき組のたまごグループでしています。何個並べたか、数の勉強にもなっています。



過ごしやすい気候になり、園庭で遊ぶ時間も長くなってきました。お友だちのおしゃべりも外ですと楽しそうです。高いステージに登れるようになったのはと組さん。しばらく景色をながめていました。



ビー玉ころがしも人気です。穴の開いた積み木を並べて道を作り、転がして遊んでいます。何人かで協力しながら一つのものを作り、子どもたちで順番やルールを決めながら遊んでいるようです。



発表会のおけいこもはじまりました。おけいこの時間を楽しみにしています。

